

AV レシーバー

RX-V383**スタートアップガイド**

- ご使用前に「取扱説明書」の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 本書では、基本的なスピーカーシステムの設置と本機の設定を手順に沿って案内しています。さらに、BD/DVD の再生やラジオ放送の受信など、基本的な操作についても説明しています。

**AV SETUP GUIDE**

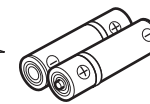
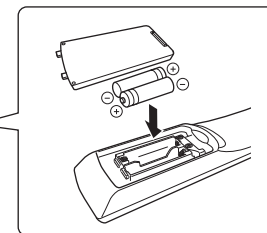
「AV SETUP GUIDE」は AV レシーバーとテレビ、プレーヤーなどの再生機器との接続、スピーカーとの接続をわかりやすくガイドするアプリです。詳しくは、App Store または Google Play で「AV SETUP GUIDE」を検索してください。

1 準備する

付属品を確認する



リモコン



単 4 乾電池 (2 本)



AM アンテナ



FM アンテナ



YPAO 用マイク

取扱説明書
スタートアップガイド (本書)

ケーブルを用意する

本書の説明どおりに接続する場合、以下のケーブルを別途ご用意ください。

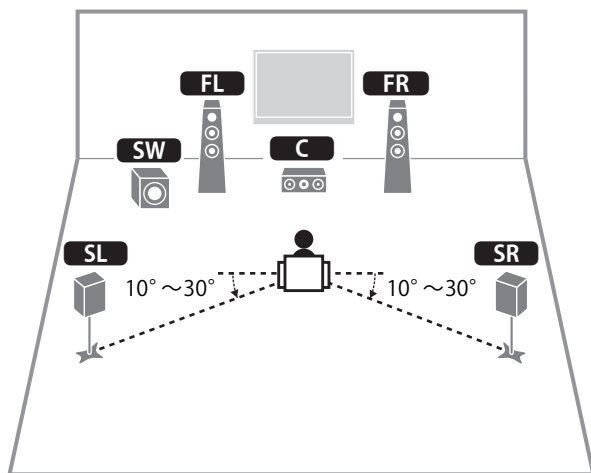
- スピーカーケーブル (スピーカーの本数分)
- モノラルピンケーブル (1 本)
- HDMI ケーブル (3 本)

2

スピーカー / サブウーファーを接続する

スピーカーの配置

図を参考にスピーカーを配置してください。

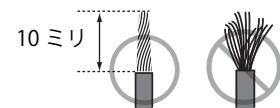


- FL** フロントスピーカー (左)
- FR** フロントスピーカー (右)
- C** センタースピーカー
- SL** サラウンドスピーカー (左)
- SR** サラウンドスピーカー (右)
- SW** サブウーファー

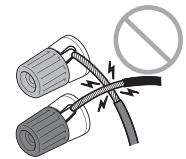
スピーカーケーブル接続時のご注意

- 本機の電源は入れないでください。また、サブウーファーの電源を切ってください。
- スピーカーケーブルの加工は本機から離れた場所で行ってください。スピーカーケーブルの芯線の切りくずが本機内部に入ってショートし、故障の原因となります。
- 誤った方法で接続すると、スピーカーケーブルがショートし、本機やスピーカーが故障する原因となります。

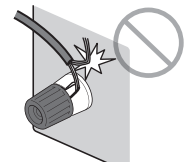
– スピーカーケーブル先端の絶縁部（被覆）を約 10 ミリはがし、芯線の先端をしっかりよじる



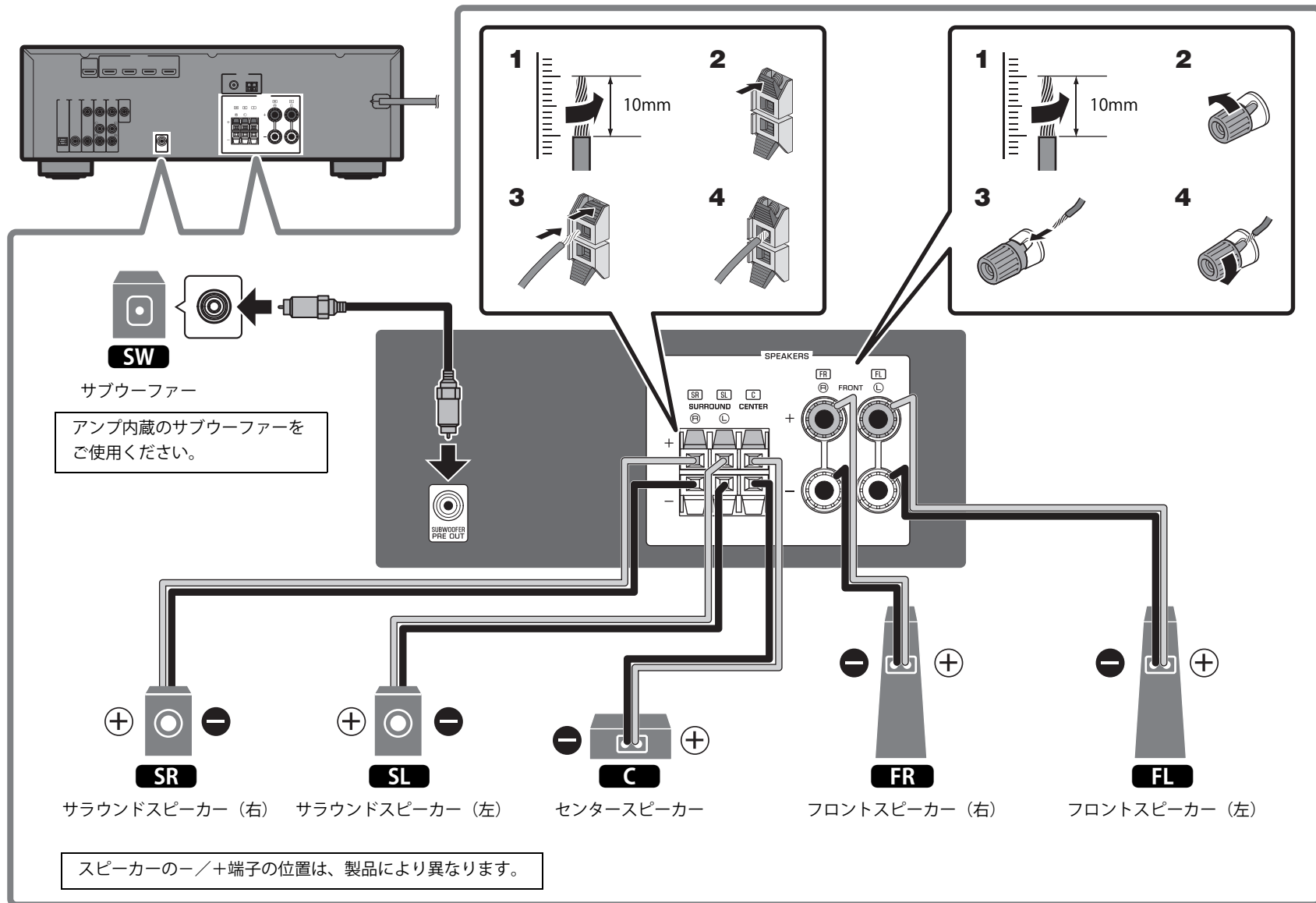
– 芯線どうしを接触させない



– 芯線の本機の金属部（背面のパネル、ネジ）に接触させない

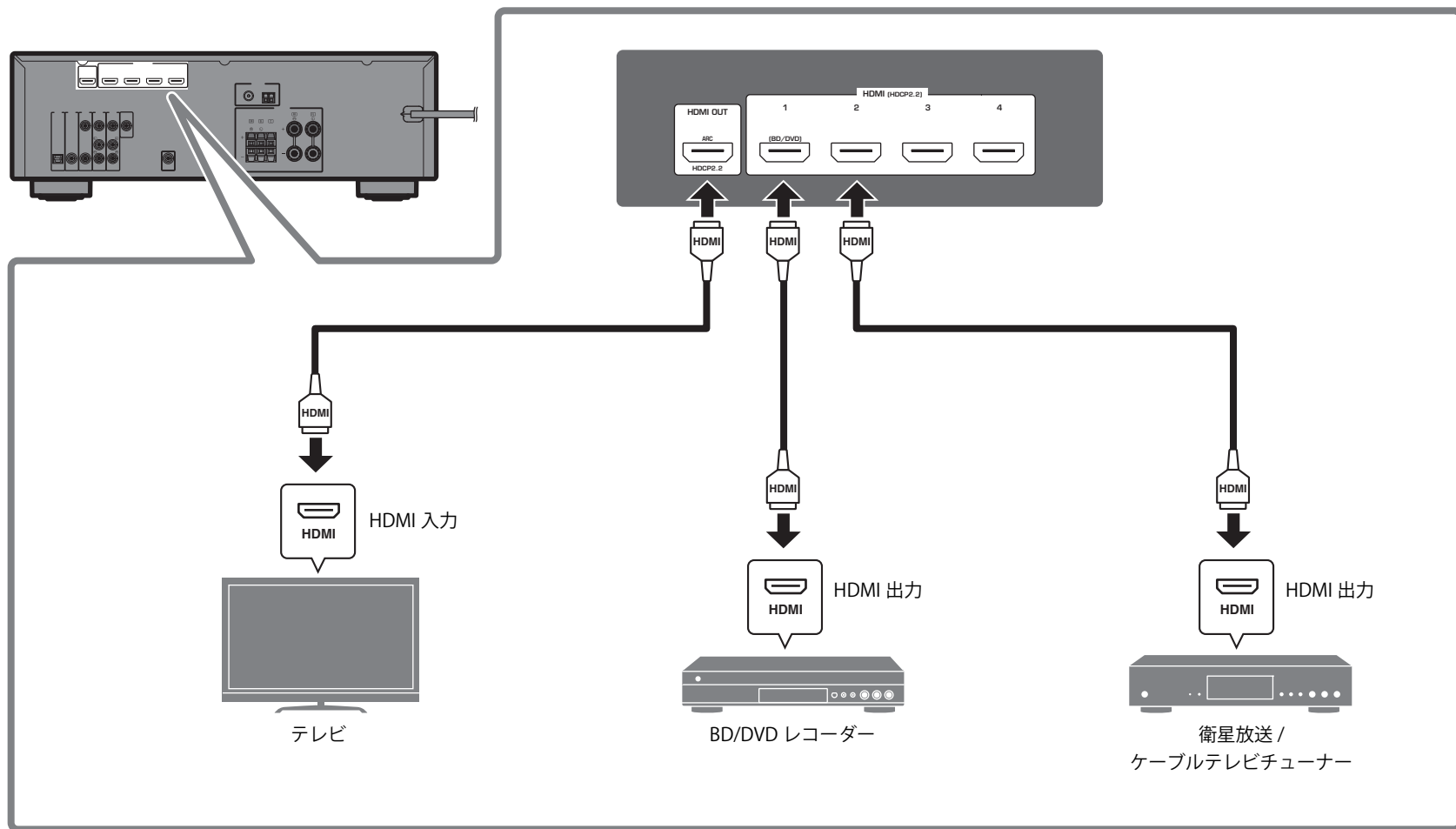


電源を入れて前面ディスプレイに「Check SP Wires」と表示された場合は、電源を切り、スピーカーケーブルがショートしていないか確認してください。



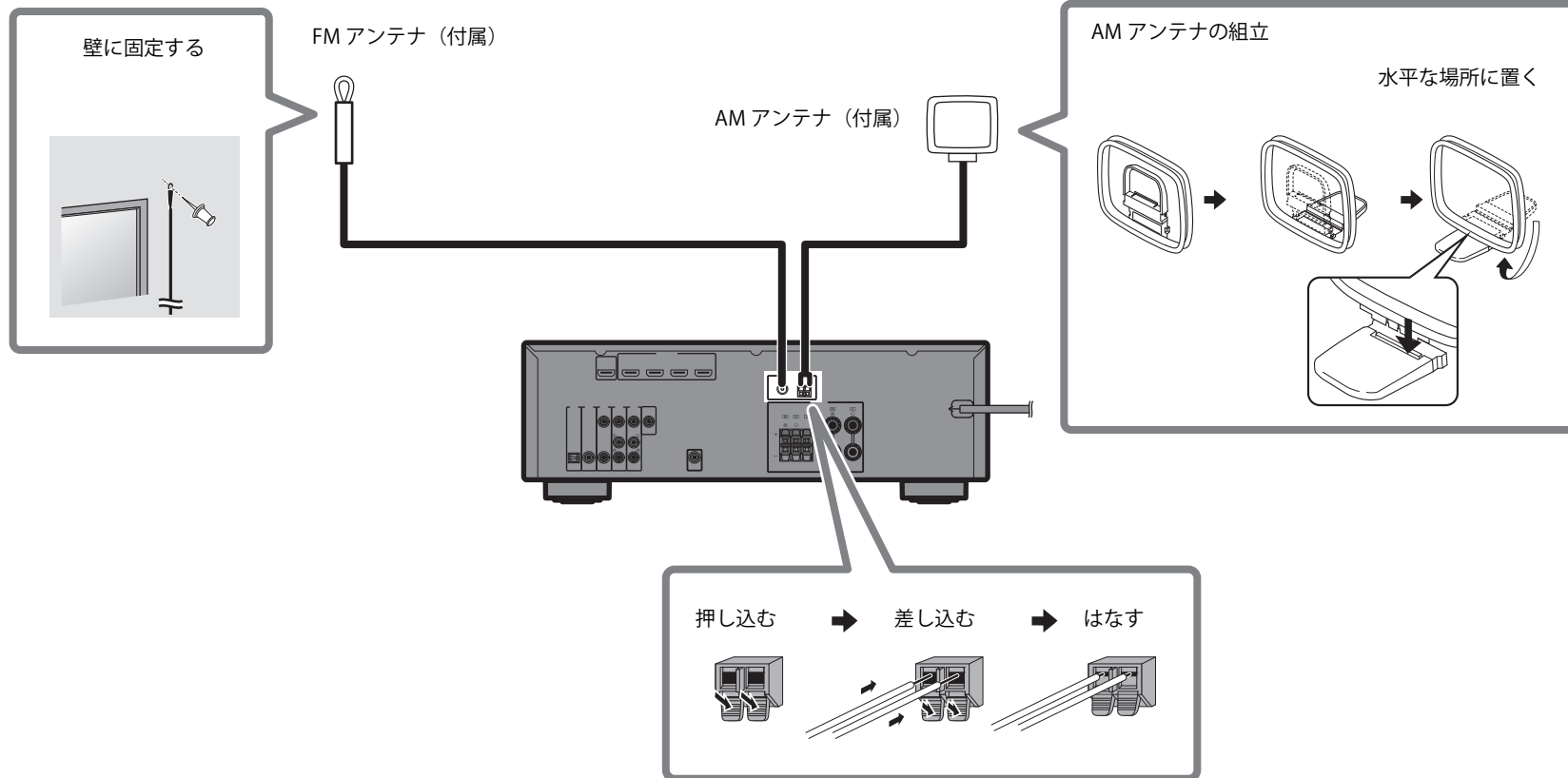
3

外部機器を接続する



4

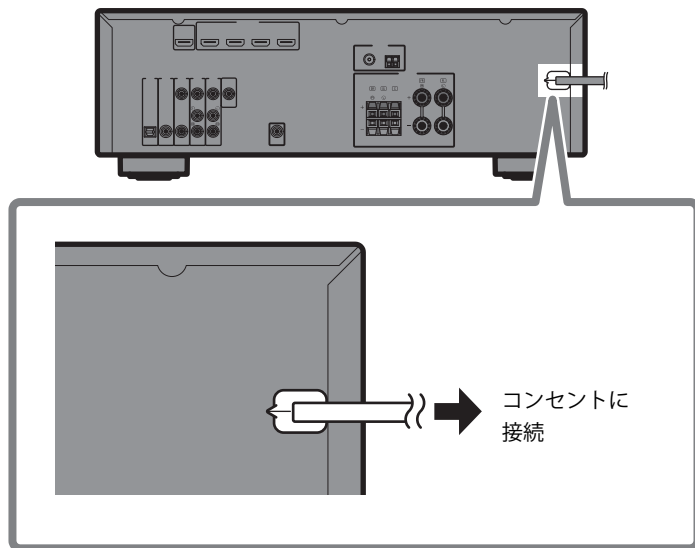
FM/AM アンテナを接続する



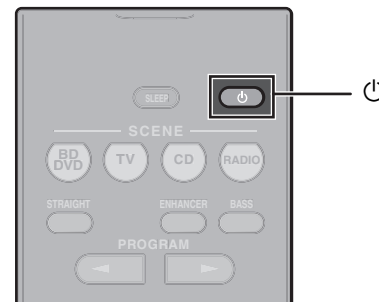
5

電源コードを接続し、本機の電源を入れる

1 電源コードをコンセントに接続する。



2 ㊤ (レシーバー電源) キーで本機の電源を入れる。

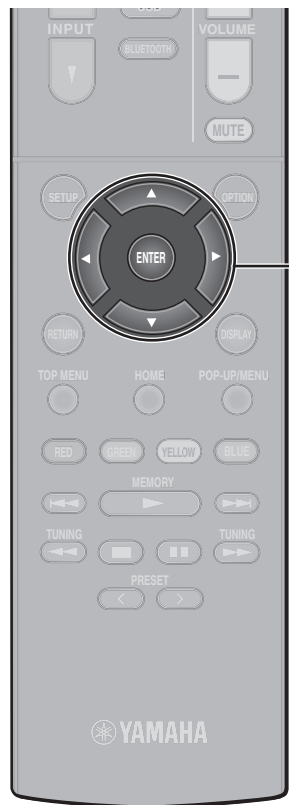


3 テレビの電源を入れ、テレビ側の入力を本機 (HDMI OUT 端子) からの映像に切り替える。

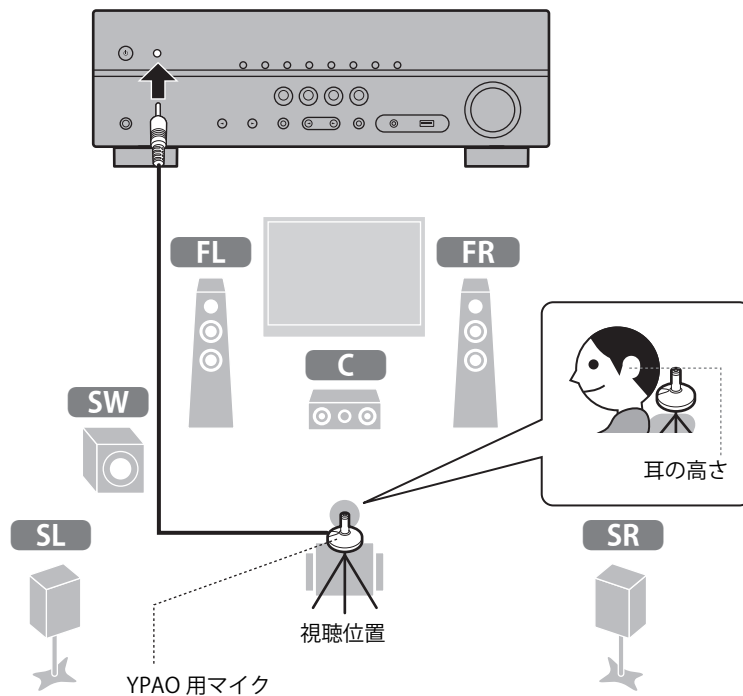
6

スピーカー設定を自動で調整する (YPAO)

付属の YPAO 用マイクを使って、スピーカーの接続や視聴位置との距離を検出し、音量バランスや音色などのスピーカー設定を自動で調整します (YPAO: Yamaha Parametric room Acoustic Optimizer)。



ENTER
カーソルキー

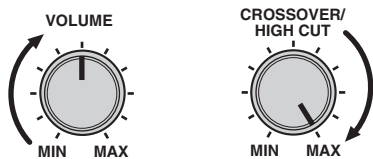


YPAO 使用時は次のことにご注意ください。

- 測定中は大きな音が出力されます。小さなお子様がいらっしゃる場合は十分にご配慮ください。
- 測定中は音量を調節できません。
- 測定中は部屋を静かに保ってください。
- 測定中は部屋の後方の隅にとどまり、スピーカーと YPAO 用マイクの間を遮らないようにしてください。
- ヘッドホンは接続しないでください。

1 サブウーファーの電源を入れ、音量を半分に調節する。

クロスオーバー周波数を調節できる場合は最大にする。



2 付属の YPAO 用マイクを視聴位置に置き、前面の YPAO MIC 端子に接続する。

テレビに次の画面が表示されます。



NOTE

YPAO 用マイクを視聴位置（耳の高さ）に置きます。三脚などをマイクスタンドとしてお使いください。三脚のネジを使ってマイクを固定できます。

3 ENTER キーを押す。

10 秒後に測定が始まります。所要時間は約 3 分です。測定が終わると、テレビに次の画面が表示されます。



NOTE

エラーメッセージ (E-1 など) や警告メッセージ (W-2 など) が表示された場合は取扱説明書「スピーカー設定を行う」の「YPAO のエラーメッセージ一覧」または「YPAO の警告メッセージ一覧」をご覧ください。

4 測定結果を確認し、ENTER キーを押す。

5 カーソルキー (</>) で「保存」を選び、ENTER キーを押す。

6 YPAO 用マイクを本機から取り外す。

これでスピーカー設定は完了です。

基本的な操作

ここからは、BD/DVD 再生やラジオ放送受信など、基本的な操作をご案内します。ほとんどの機能はリモコンで操作できます。

リモコンで操作する

本機の電源を入/切（スタンバイ）する

本機には、さまざまな音場プログラムやサラウンドデコーダーが備わっています。視聴する内容に応じて、好みのサウンドを選べます。

STRAIGHT：音場効果をかけずに、オリジナルチャンネルの音声をお楽しみいただけます。

ENHANCER：BLUETOOTH 機器や USB 機器などの圧縮音源に音の深みと広がりを加えます。

BASS：より豊かな低音をお楽しみいただけます。

PROGRAM (</>)：映画、音楽に適した音場プログラムや、ステレオ再生を選びます。

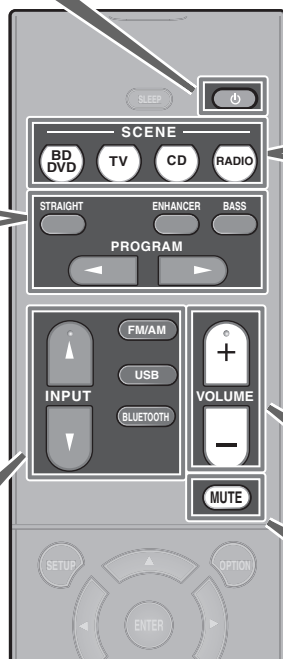
入力を選ぶ

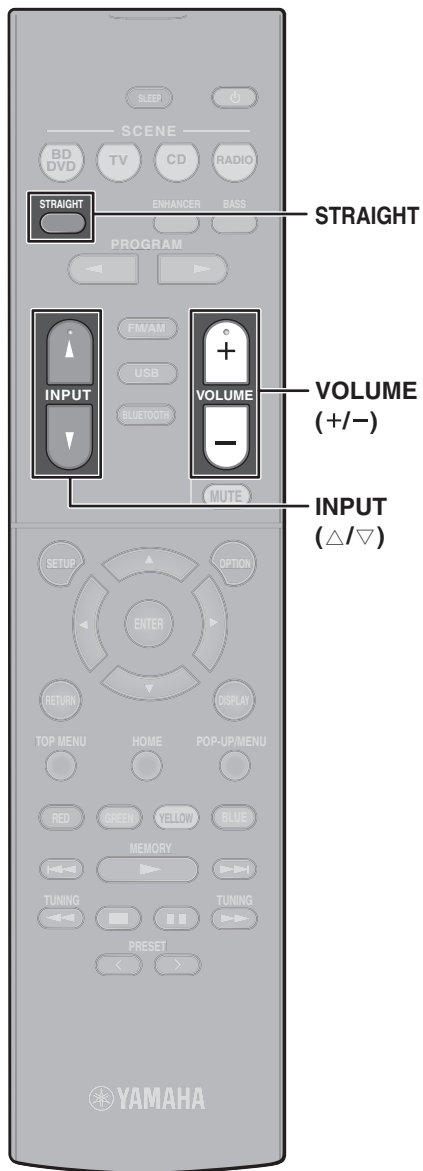
本機の入力と設定をワンタッチで切り替えます(シーン機能)。
本機がスタンバイのときは、電源が入ります。
購入時の各 SCENE キーには、以下の設定が登録されています。

SCENE キー	BD DVD	TV	CD	RADIO
入力	HDMI1	AUDIO1	AUDIO2	TUNER
音場 プログラム	MOVIE (Sci-Fi)	STRAIGHT	STRAIGHT	STEREO (5ch Stereo)
ミュージック エンハンサー	オフ	オン	オフ	オン
シーン連動	オン	オン	オフ	オフ

音量を調節する

消音する





BD/DVD を再生する

サラウンド音を体感するために、マルチチャンネル音声（5.1ch 以上）が収録されている BD/DVD の再生をおすすめします。

1 BD/DVD レコーダーの電源を入れる。

2 INPUT (Δ/▽) キーを繰り返し押し、本機の入力を「HDMI1」に切り替える。

接続した機器によっては、「BD Player」などのように名称が表示されます。



3 BD/DVD レコーダーで BD/DVD を再生する。

4 STRAIGHT キーを押して「STRAIGHT」を選ぶ。

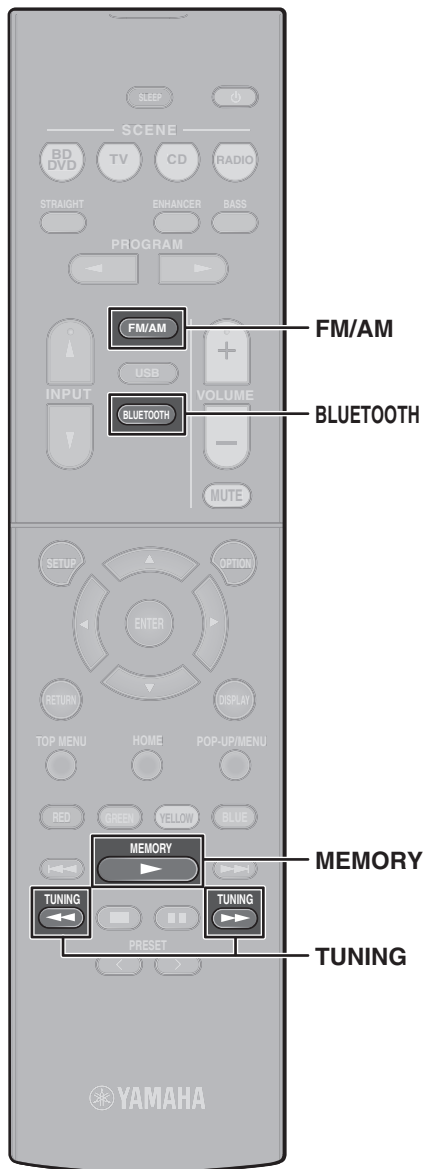
NOTE

「STRAIGHT」（ストレートデコード）を選ぶと、ディスクに収録されている各チャンネルの音声は各スピーカーからそのまま出力されます。本機の音場効果はかかりません。

5 VOLUME キーで音量を調節する。

NOTE

スピーカーから音が出ない場合や、音の出ないスピーカーがある場合は、「取扱説明書」の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。



FM/AM ラジオを聴く

1 FM/AM キーで FM/AM を切り替える。

入力が「TUNER」に切り替わり、選択中の周波数が表示されます。



2 TUNING キーで周波数を切り替える。

約 1 秒押し続けると、自動で選局します。



ラジオ放送受信中は「TUNED」が点灯します。
ステレオ放送の場合は「STEREO」も点灯します。

NOTE

本機は FM 補完放送（ワイド FM）に対応しています。

Bluetooth 機器の曲を再生する

1 BLUETOOTH キーを押し、入力を「Bluetooth」に切り替える。

2 MEMORY キーを 3 秒以上押す。

前面ディスプレイに「Searching…」と表示されます。

3 Bluetooth 機器を操作し、使用可能なデバイスのリストから本機（本機のモデル名称）を選ぶ。

パスキー（PIN）の入力を要求されたら、数字の「0000」を入力します。

Bluetooth 機器と接続すると、本機の前面ディスプレイの★インジケータが点灯します。

4 Bluetooth 機器を操作して曲を再生する。

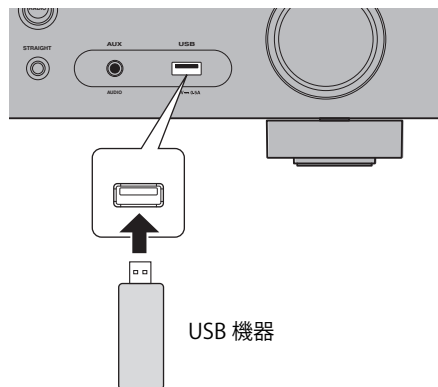
NOTE

本機で再生している音声を Bluetooth スピーカー / ヘッドホンに送信して聴くことができます（Bluetooth 入力のあるときを除く）。詳しくは、取扱説明書の「本機の音声を Bluetooth 対応スピーカー / ヘッドホンで再生する」をご覧ください。



USB 機器の曲を再生する

1 USB 機器を USB 端子に接続する。



NOTE

USB機器は直接本機のUSB端子に接続してください。延長ケーブルなどは使わないでください。

2 USB キーを押し、入力を「USB」に切り替える。

テレビにブラウザ画面が表示されます。

3 カーソルキーでコンテンツを選び、ENTER キーを押す。

曲を選ぶと再生が始まり、再生画面が表示されます。

取扱説明書について

本機には、ほかにも多くの機能があります。詳しくは「取扱説明書」(付属)をご覧ください。

PDF版は以下のウェブサイトからダウンロードできます。

<http://download.yamaha.com/jp/>